

健康経営の基本方針

サイリスは、企業理念実現のため、従業員の心身の健康が不可欠であり、従業員一人ひとりが持つ能力を最大限発揮することが必要であると考えています。従業員自らが健康の保持・増進に積極的に取り組み、育児や介護等多様な背景を持った従業員がいきいきと働き続ける職場環境の実現を目指します。

健康宣言

サイリスは全従業員がいきいきとした働きやすい職場環境で心身の健康を保ち、能力や個性を発揮して働くことにより、業績を向上させ、会社も従業員も継続的に成長し、企業価値を高め続けていくことを目指します。

株式会社サイリス
代表取締役 長尾 宏

健康経営の取組

1.生活習慣病などの疾病の発生予防・重症化予防

健康診断の受診にとどまらず、オプション検査の補助、受診結果に基づく疾病の早期発見と予防に向けた生活習慣改善のための情報を提供

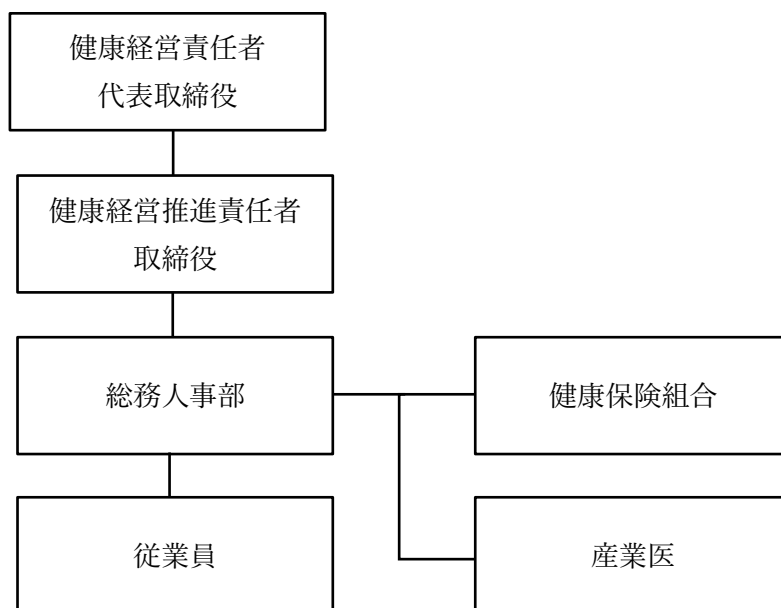
2.健康に対する意識向上

健康に関する情報を配信。従業員自身の健康に対する意識向上を図る

3.健康経営を推進する環境の整備

有給休暇取得率の向上、労働時間の適正管理、育児・介護と仕事の両立支援

推進体制



健康経営の取組状況に関する指標

指標項目	2024 年度	2025 年度	2030 年目標
定期健康診断受診率	100%	100%	100%
ストレスチェック受検率	98%	99%	100%
高ストレス者率	16.9%	11.1%	-
特定保健指導受診率	58.3%	-	60.0%
年次有給休暇取得率	81.8%	87.2%	80%以上
育児休業取得率	100%	100%	100%
アブセンティーズム	—	3.7 日	3.5 日
プレゼンティーズム	—	19.2%	19.0%
ワーク・エンゲイジメント	—	2.65 点	2.7 点
朝ごはんを食べる	—	51.2%	53.0%
週 1 回以上運動をしている (30 分以上/回)	—	24.7%	25.0%

※アブセンティーズム：アンケートで聴取した”病気による休暇取得日数”の全従業員平均

※プレゼンティーズム：SPQ（東大 1 項目版）0～100%を用いた従業員調査、実績値は 100-全従業員平均

※ワーク・エンゲイジメント：新職業性ストレス簡易調査票 2 問を使用 最低 1 点～最高 4 点の全従業員平均

健康投資

健康投資効果

健康経営で解決 したい経営課題

健康投資施策の
取り組み状況に関する指標

健康経営の最終的な
目標指標

健康診断を起点とする健康管理の支援
定期健診・人間ドック・婦人科健診等の費用補助

ワーク・ライフ・バランス向上に向けた取り組み
有給取得促進
ノー残業デー実施

定期健康診断

健康診断受診率

ウォーキングイベント実施

ウォーキング
歩数増加

健康に関する
研修実施

食生活、運動習慣
等の研修受講率

1on1ミーティング
(キャリアパス面談)実施

実施率の向上

ストレスチェック

高ストレス者低減

有給取得促進

有給取得率

アブゼンティーズムの低下

プレゼンティーズムの低下

ワークエンゲージメントの向上

従業員の心身の健康づくりに努め、
いきいきと働きがいのある職場の
実現を目指す

健康経営推進ガイドライン（取引先企業様向け）

当社は、企業理念の実現には従業員の心身の健康が不可欠であると認識しております。この認識のもと、従業員の健康維持・増進を重要な経営課題と位置づけ、健康経営の推進に取り組んでおります。

また、当社のビジネスには取引先企業様の協力が欠かせません。お客様の発展に寄与するとともに、パートナー企業様の成長の機会を提供することも私たちの使命であると考えております。つきましては、お取引先の皆様の本ガイドラインについてご理解いただくとともに、内容に沿った取り組みをご検討いただきますようお願い申し上げます。あわせて、当社におきましても、取引先様に健康経営実践の支援を行い、将来的には本ガイドラインの遵守を推奨事項とすることを検討しておりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

1.労働関係法令の遵守

- （1）労働安全衛生関連の法律を遵守した取り組みを行う
- （2）健康診断の受診率について 100%を目指す

2.安全衛生への取り組み

- （1）過重労働の防止
- （2）働きやすい環境整備に取り組む

3.従業員の健康増進の取り組み

- （1）健康に関する情報提供の機会づくり、従業員の健康リテラシーを高める取り組みを行う
- （2）管理監督者を対象に、部下の健康づくりへの配慮の必要性に関する情報提供を行う

4.その他

- （1）経済産業省等が行っている「健康経営優良法人」制度への申請を検討する

2026年4月20日

株式会社サイリス

健康経営とは（「健康経営」は NPO 法人健康経営研究会の登録商標です） 従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。健康経営は、日本再興戦略、未来投資戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に関する取り組みの一つです。

経済産業省ホームページより引用